

# いいところ発見

\*\*\* みいやさんの投稿をみて、文化のみちへ行ってきました\*\*\*



まず始めに行ったのは、「**名古屋陶磁器会館**」

**レトロな建物が素敵な陶磁器の資料館。**

そういえば、少し前の新聞に、名古屋証券取引所の扉が再利用されたと載っていたな。

敷地内に銅像があり、この辺りが輸出陶磁器の絵付けが盛んだった頃に陶磁器商として活躍した井元為三郎さん。

その井元さんが大正時代に建てた邸宅が今も「**文化のみち榎木館**」として残されていると聞いて、早速GO！

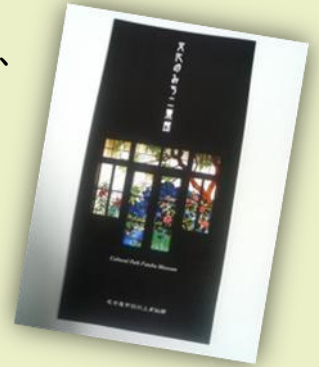
途中で「**文化のみち二葉館**」に立ち寄った。

日本の女優第1号「川上貞奴」の過ごした館。確かに、オレンジの屋根が目を引く。

**創建当時のまま**の和室や廻り階段がある大広間は、館の主であった貞奴が今もなお住み続けているような雰囲気。

当時の電気のしかけも紹介されていた。

階段を上がると、そこは文学の展示。城山三郎さんの書斎も再現！



二葉館から歩くこと3分。「**文化のみち榎木館**」に到着。

ここもオレンジの洋館だが、二葉館とはまた違った趣の館。建物の中に入る前に庭へ。



**都会とは思えない異空間が！**

道路からは見えなかったが、日本家屋もあるなんて！！

洋館のアプローチには☆

中に入ると、何やら誘われる匂い。

正体は「**いもとホール**」という喫茶店のコーヒーの

香り。コーヒーを始め、ケーキやサンドイッチが美味しい♪  
そして、ここにもステンドグラスが。洋館の至る所に、鳥や  
トランプなどの様々なかわいいデザインのものがあった。





洋館2階は、陶磁器についての展示がある。

奥に進むと広い和室、文化のみちの歴史の展示もある。

時の流れ方がゆったりと感じられる空間である。

たまたま、県芸を手がけた吉村順三さんの展示が開催。

椅子の座り心地が抜群！2月6日（日）までらしい。

この和の空間を、貸室として借りて展示などをする事ができるため、ここではいろいろなイベントが開催されていると、スタッフさんが教えてくれた。

そういえば、二葉館と榎木館はSKE48のドラマの舞台となったと、HPに載っていた。ドラマで見た撮影場所を探すのも楽しいかも♪



都会の中の静寂・榎木館を後にし、地下鉄市役所駅方面へ。



途中、黒壁の住宅や教会、市政資料館などがあり、

「**市政資料館**」は、**威厳**ある建物で、以前は、名古屋控訴院地方裁判所区裁判所庁舎だったそうだ。

納得！確かにドーム状の屋根も素晴らしい。館内では、蝋人形により当時の裁判風景などが再現されている。

市政資料館の庭を横切り、名古屋城外堀を渡る。そこは、かつて名鉄瀬戸電が走っていた。

ようやく市役所駅に着いた。ここにも

**レトロな建物が仲良く並んでいる。**

「**市役所**」と「**県庁**」。



この他の **文化のみちを歩いて見つけたいいところ。**



何処にあるかは、是非探してみてください。

文化のみちには、まだまだ「**いいところ**」たくさんありそう！

by. あき